# 農業経営改善計画の達成状況等について(アンケート)

の枠内に回答してくた 氏名・生年月日(法人の場合生年 (①個人、法人名又は共同申請の1人	月日は記載しない。#	<b>に</b> 同申請の場合、	人数に応じて②億		
氏 名 (②共同申請の2人目)	西曆	年	J H	歳	農林水産省WEBサイトより回 答いただくこともできます。 F記二次元コードよりご回答 お願いします。
氏 名 (③共同申請の3人目)	西曆	年	B	歳	
氏名	西曆	年	J E		ttps://www.maff.go.jp
経営主の住所 (法人の場合は本社の所在地) 都道府県名	<b>4</b>	市町村名	※住所は市町村名ま	d	/kobetu_ninaite/n_sei o/survey.html アンケートフォームは20分
認定回数 (※5年前の認定時点。5年前の	回目 計画を含む。)	従業員数 (※認定申請者		ま 名 す	どでタイムアウトいたしま ので、ご留意ください。 。パートは含まない。)
該当する項目について、 <b>ア〜エの</b> 製定庁	中から回答してくだる	きい。			回答欄

該当する項目について、ア	いて、 <b>ア〜エの中から回答してください。</b>					
認定庁						
ア農林水産大臣	イ 地方農政局長	ウ 都道府県知	事	工 市町村長		
個人・法人						
ア個人		イ 法人				
(個人の場合) 性別						
ア男	イ女		ウ 共同申請	青		
青色申告						
ア している (複式簿記)	イ している (簡易な簿記)		ウ していた	ない(白色申告等)		
収入保険						
ア 加入している	イ 収入保険のことを知ってい	るが未加入	ウ 収入保険	倹のことを知らない		
農業者年金						
ア 加入している	イ 農業者年金のことを知って	いるが未加入	ウ 農業者生	F金のことを知らない		

## I. 主な営農類型

主な営農類型について、以下から選択してください(-つの営農類型が売上に占める割合の8割以上である場合は単一経営、8割未満の場合は複合経営となります)。

①単一経営の方	(2)複合約	怪営の方
営農類型	販売金額1位	販売金額2位

沿	1 稲作	5 露地野菜	9 その他の作物	13 養鶏
営農	2 麦類作	6 施設野菜	10 酪農	14 養蚕
類型	3 雑穀・いも類・豆類	7 果樹類	11 肉用牛	15 その他の畜産
望	4 工芸農作物	8 花き・花木	12 養豚	

#### Ⅱ.農業経営改善計画の現状と目標

5年前に認定を受けた農業経営改善計画に記載されている**主たる従事者1人当たり**の「現状」及び「目標」所得に加え、「認定期間満了時」の**主たる従事者1人当たり**の年間農業所得に該当するものをア〜スの中から選んでください。

※ 農業所得は、販売金額等(交付金含む)から経費(資材費、機械費、地代等)を差し引いて算出してください。

ア	100 万 円 未 満	ク	700 万 ~ 800 万 円 未 満
イ	100 万 ~ 200 万 円 未 満	ケ	800 万 ~ 900 万 円 未 満
ウ	200 万 ~ 300 万 円 未 満	コ	900 万~ 1000 万円未満
エ	300 万 ~ 400 万 円 未 満	サ	1000 万~1500 万円未満
オ	400 万 ~ 500 万 円 未 満	シ	1500 万 ~ 3000 万 円 未 満
カ	500 万 ~ 600 万 円 未 満	ス	3000 万 円 以 上
キ	600 万 ~ 700 万 円 未 満		

	回答欄
認定時現状	
認定時目標	
期間満了時	

# Ⅲ. 「農業経営・就農支援センター(千葉県農業経営・就農支援センター)」の専門家等の活用について

該当する項目について、 <b>ア〜ウの中から回答してください。</b>						
認定農業者の認定期間内において以下の						
ア 千葉県農業経営・就農支援センター	イ ア以外の支援機関	ウ 個別の専門家				
イを選んだ場合、具体的に記載してく	ださい。					

#### Ⅳ. 経営継承の状況

該当する項目について、 <b>ア〜エの中から回答してください。</b>							
1. 後継者は決まっていま	すか						
ア 決まっている	イ 決まっていない		ウ 検討中				
2. 1で「ア 決まっている	る」と答えた方にうかがい	います。経営継承を閉	見始していますか。				
ア 開始している		イ 着手していた	えい				
3. 1で「ア 決まっている	る」と答えた方にうかがい	います。後継者との関	関係を教えてください。				
ア子、親族	イ 従業員		ウ その他				
ウを選んだ場合、具体的	に記載してください。						

該当する項目について、 <b>ア</b> ・	ハて、 <b>ア〜エの中から回答してください。</b>								
1. 経営継承について、外部	経営継承について、外部に相談していますか。								
ア 相談している	イ 相談していない								
<ol> <li>1で「ア 相談している」と答えた方にうかがいます。どこで相談していますか。 該当する場所に○をつけてください。(複数回答可)</li> </ol>									
千葉県農業経営・就農支援 センター	普及指導センター	農業委員会							
その他	「その	「その他」に○をつけた場合、下枠に具体的に記載してください。							

※再認定を受けた方はV~™のみ、再認定を受けなかった方は™のみ回答してください。

## V. 再認定を受けた行政機関について

該当する項目について、 <b>ア〜エの中から回答してください。</b>							
再認定を受けた行政機関の長を選択してください。							
ア農林水産大臣	イ 地方農政局長	ウ 都道府県知事	工 市町村長				

Ⅵ 再認定時における助言・指導の有無につい	7	l.¹	7	1=	無	右	മ	道	指	量	田	· Z	1+	お	1.	畴	完	直該	Т	v
-----------------------	---	-----	---	----	---	---	---	---	---	---	---	-----	----	---	----	---	---	----	---	---

再認定にあたり千葉県農業経営・就農支援センターや行政機関等から助言・指導を受けましたか。

100000	 110120 11111 - 1	 	 
受けた	受けていない		

#### Ⅷ. 再認定を受けた理由

1.	認定農業者となった理由について、該当するもの <b>すべてに〇をつけてください</b> 。	回答欄		
1	認定農業者制度を要件とする施策・支援措置の活用を予定(または検討)しているため			
2	行政機関や農業経営・就農支援センター(千葉県農業経営・就農支援センター)からの 助言・指導等を受けるため			
3	認定農業者制度が経営改善の動機付けとして最適であるため			
④ 行政機関等から勧められたため				
(5)	⑤ その他の場合、回答欄に○をつけて下枠に具体的に記載してください。			
(記載欄)				

**■™**の1の質問で①を選択された方のみ回答してください。

2.	現在、活用を予定(または検討)している施策・支援措置 <b>すべてに〇をつけてください。</b>	回答欄		
•	経営所得安定対策			
•	制度資金 (スーパー L 資金) 等の融資			
•	農業経営基盤強化準備金			
•	農地中間管理事業(農地の貸借など)			
•	国の補助金または都道府県・市町村独自の補助金			
•	その他の場合、回答欄に○をつけて下枠に具体的に記載してください。			
(記載欄)				

## Ⅷ. 再認定を受けなかった理由

再認定を受けなかった理由について、該当するもの <b>すべてにOをつけてください</b> 。	回答欄	
・ 高齢による経営規模縮小又は離農のため		
・後継者に経営を移譲するため		
・ 市町村基本構想で定める指標等の基準を満たせないため		
・ 認定農業者制度を要件とする施策・支援措置を活用する予定が無いため		
<ul><li>その他の場合、回答欄に○をつけて下枠に具体的に記載してください。</li></ul>		
(記載欄)		

# 区. 個人情報の取扱いについて

下記の【個人情報の取扱いについて】に同意される場合は□にチェック(♥)を入れてください。

【個人情報の取扱いについて】	に同意します
E 11-2 - 11-3 12- 12-32-1	

【個人情報の取り扱いについて】 農林水産省は、本調査票にご記入いただいた個人情報について、「個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)」等に基づき適正に管理

ンよう。 本調査票に記入された個人情報は、農業経営の改善に関する施策の検討に利用させていただくほか、農業経営改善計画のフォローアップ等を目的 として、都道府県、市町村、農業経営・就農支援センター、農業共済組合、独立行政法人農業者年金基金等に提供する場合があります。

ご協力ありがとうございました。